

令和4年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒ふるさとミュージアム				
所在地	生駒市山崎町11番7号				
指定管理者名	株式会社 地域文化財研究所	指定期間	開始日	平成 30 年 4 月 1 日	
利用料金制適用区分	利用料金制		終了日	令和 5 年 3 月 31 日	
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 5 年のうち 5 年目		
設置目的	生駒の歴史を標榜し、市民の皆さまが過去・現在の生駒を思い、未来の都市像を予測して頂くための施設の設定				
主な実施事業等	常設展示、企画展示、特別展示、体験型普及啓発事業、講座、講演会、資料の収集・保存・調査・研究・教育普及等				

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
来館者数 大人	人	-	5,217人	-13	
来館者数 子ども	人	-	2,401人	-908	
来館者数 合計	人	9,000人以上	7,618人	-921	
館外事業参加者数	人	700人以上	741人	+116	
多目的室利用	件	350件以上	306件	-33	

3 事業収支

		事業計画	事業報告(実績)	(参考)前年度実績
収入計	A	29,171,000	29,476,960	24,326,310
指定管理料		27,931,000	27,931,000	22,797,000
利用料金収入	C	150,000	247,590	154,515
自主事業収入		550,000	771,850	794,350
その他(受講料・観覧料等)		540,000	526,520	580,445
支出計	B	28,961,000	28,631,385	23,176,832
指定事業費		28,621,000	28,215,535	22,654,031
うち人件費	D	12,200,000	12,560,921	12,164,952
うち再委託料	E	3,462,000	3,423,583	3,423,583
自主事業費		340,000	415,850	522,801
事業収支	A-B	210,000	845,575	1,149,478
利用料金比率	C/A	0.5%	0.8%	0.6%
人件費比率	D/B	42.1%	43.9%	52.5%
再委託費比率	E/B	12.0%	12.0%	14.8%
補足説明(必要に応じて記入)				

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 総合評価等(最終年度の管理運営に対する評価)

市の評価
毎年、特別展示(企画展・特別展)を軸に、定期的な歴史講座や講演会、イベントを開催し、多様な事業を通して本市の歴史文化の普及に積極的に取り組んでこられたことを高く評価したい。特に令和4年度の秋季企画展「信貴生駒電鉄と生駒」では普段来館が少ない世代を含めた幅広い年代の来館があり、初めての来館者が半数を占めるなど、ミュージアムの認知度向上、事業普及の一助となった。特別展示はミュージアムの目玉であり、これまでも多様な視点で本市の歴史文化にアプローチされてきたが、今後においても市民が本市の歴史への理解を深め、地域に愛着や誇りを持つきっかけとなる展示を期待している。 来館者アンケートには、講座や展示等を通して本市の歴史に関心を持ち、もっと知りたいとの声も多く、今後もアンケートに寄せられる意見やニーズを大切に事業企画をお願いしたい。また、アンケートからは、来館者への細やかな案内や対応がなされていることがうかがえ、引き続き、来館者が快適に観覧できる環境整備やいいな解説など、来館者の理解を深め、満足度を高める対応をお願いしたい。 今後、各種事業を通じた歴史文化の発信とともに、文化財の保存活用にも力を入れていただき、ミュージアム本来の目的の一つである郷土資料館としての役割も担いながら、市民にとってトータルの郷土学習の拠点として機能することを期待している。